

【審議会資料】

第4回審議会提出の修正素案について

・第3回審議会での委員からの意見・質問を踏まえての修正

委員意見など	第3回素案（現状）	第4回素案（修正）
指標の優先順位設定と選択集中による効果的な施策推進	基本計画は、各施策において、後期5箇年で緊急性と重要度の高いものから順に表記しています。政策間、施策間での優先順位は設けていません。	基本計画として、各分野を網羅する形で作成しています。 まちづくりの進め方として、計画の冒頭に人口ビジョンとともに、市長の施政方針を盛り込むことで市政の方向を示します。
市民意識調査の世代バイアス是正と公正な分析手法の確立	市民意識調査では高齢者の回答率が高く、世代間のギャップが必要な政策をゆがめてしまう懸念があります。	政策・施策については、市民意識調査の結果を市民からの評価と捉えて改善します。 各世代の回答率を意識し、世代の認識が埋もれないように努めます。
ウェルビーイング指標との相関分析と計画への反映	今回の市民意識調査はウェルビーイング指標を主体に作成しており、素案もその方向性に基づいています。	基本計画と質問項目の相関表を提出します。
まちづくり会議の機能強化と住民参加促進	基本計画は、課題と取組として取り組むべき課題とそれを改善する方向性を記述し、達成する目標を設定しています。	目標達成のための具体的な実施計画については、担当部局が企画し推進します。
日本遺産を活用した地域活性化戦略の具体化	観光分野で日本遺産の有効活用として課題と取組を記載しています。 この分野に留まらず、歴史文化や教育、経済までも関連することなので、各分野で記述しています。	具体策については、実施段階の各分野での対応と考えており、中心的な戦略とまでは位置づけておりません。
公共施設・インフラの計画的維持管理と更新	本文には公共施設の計画的な更新について記述しております。 計画とは未来へ進む推進力と、同時にそれを支える土台づくりが必要です。	公共施設の改修、整備、統合、インフラの更新が大きな課題であり、計画の中に盛り込んでいます。 良好な生活環境と社会基盤の整備を行うため、健全財政を基軸として持続可能な行政運営を行います。

女性創業支援や企業誘致等の具体的支援策を検討	基本計画では、全体を網羅した記述となっています。 創業支援の中でも女性に特化した施策、企業誘致の中でも製造業種、各業種での課題など山積していますので、行政、事業者、市民。各種団体、地域が一体となった取組によって持続可能なまちを目指しています。	個別の実施計画は、担当部局が対応します。 本計画全体を通して言えることは、市民一人ひとりにステークホルダーである自覚を持ってもらうことが大切であり、持続可能なまちづくりのための不可欠要素と考えています。
質問（回答）一覧から検討すべき事項		
学校教育の充実で、国際バカロレア認定校に向けた取組について、十分な検討が必要に思う	国際バカロレア認定校に向けた取組と周知を進めます。	総合的な学習（探究）に向けた取組と周知を進めます。 バカロレア認定校としての取組みは、総合的な学習（探究）の一つとして位置づけ、継続した取組みを行います。
生活困窮者からの相談件数を到達確認指標としているかどうか。	施策の現状値を確認する意味では、生活困窮者からの相談件数は重要なポイントと考えています。	指標としては、相談件数が増減することで成果が判断できるものでないため、指標から取り下げます。
地域おこし協力隊の活動の情報発信の到達指標として、SNS などの結果では評価が難しい	SNS などのフォロワー数を指標とします	確かにフォロワー数では判断し難いため、成果指標として備前市内で地域おこし協力隊員が起業した率を採用します。